

豪雨災害 日本共産党の立党の精神発揮し 被災者支援を最優先に

中国ブロック交流ニュース

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 2018/8/16 NO. 18

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp

大平さん 岩国・熊毛・江津・美郷・川本の被災調査へ



大平喜信前衆議院議員は、豪雨災害被害の被災地を訪れ、被災者の生の声を聞くとともに、地方議員と共に被災者支援に全力を挙げています。8月10日には、山口県の岩国市周東町、周南市熊毛町を訪ね、国の支援策から取り残されている被災地を視察しました（写真左）。さらに、大平さんは11日には、島根県の江津市、美郷町、川本町を訪ね、農家や業者の被災者の方と懇談し激励しました（写真右）

広島県・被災者訪問活動を進める交流会 開催

8月19日から広島市安芸区でスタート



広島県委員会は8月10日、「被災者訪問活動を進める交流会」を開催し、60人が参加しました。

交流会では、県委員会の災害対策本部長の高見あつみ氏が「広島県内の被災の現状、党の被災者支援活動の経験」などを報告、そして19日から広島市安芸区に党のボランティアセンターを設置し、被災者への訪問活動を進める方針を提起しました。（写真）

発言では、仁比議員の質問、辻県議の質問を活かして、「土砂の公費撤去」などを進めている経験などが報告されました。

民青中央のニュース 岡山・広島活動が紹介

7月28日付の民青中央の「西日本豪雨救援活動ニュース」では岡山と広島为民青の活動が紹介されています。

ニュースでは、被災現場と向き合った青年が「大変なことが起きているのに何で参議院議席増？何でカジノ？」と政権への怒りを広げていること、県委員会に災害対策チームをつくり、「何かしたい」という思いを持っている青年もまきこんだ支援の活動を進めようと確認していること、夏休みに入る学生も参加できるボランティア活動を進めている事などが紹介されています。